

令和6年12月4日(水)
健康福祉部医務国保課
担当者：棟保(内線 3324)
直通：087-832-3256

四国ブロックDMAT実動訓練の実施について

大規模災害発生時等に広域的な医療救護活動を円滑に実施できるよう、四国4県のDMAT(災害派遣医療チーム)※が合同で訓練を実施します。

1. 概要

四国4県が毎年持ち回りで実施している四国ブロックDMAT実動訓練について、本年度は香川県が担当県(被災想定県)となり、四国3県のDMATが香川県に派遣されます。

2. 目的

県内医療機関の災害時の機能維持能力の確認、DMAT活動に関わる組織体制の機能と実行性に関する検証を行うとともに、災害時における適切な医療提供体制の整備及び四国4県のDMATの更なる連携を図るもの。

3. 訓練日時

令和6年12月7日(土) 午前9時から午後4時まで

※DMATチームは、8:30~9:30分頃に香川県立中央病院に参集後、指示を受け、県内各会場へ移動します。

4. 訓練会場

- ・香川県庁(県庁本館5階災害対策本部事務室 他)
- ・県内災害拠点病院、DMAT指定医療機関(さぬき市民病院、香川大学医学部附属病院、香川県立中央病院、総合病院回生病院、四国こどもとおとなの医療センター、高松市立みんなの病院、香川労災病院、三豊総合病院)
- ・高齢者福祉施設(社会福祉法人弘善会 特別養護老人ホーム法寿苑)

※取材可能な訓練会場は、下線の場所のみとなります。

5. 訓練内容

高松市南部を震源とする直下型地震が発生後した約1日後の想定で、各会場が連動する災害対策本部訓練(図上訓練)を実施するほか、各病院では傷病者受入訓練(実動訓練・机上訓練※病院により異なります。)などや、高齢者福祉施設ではDMATによる福祉避難所支援訓練(実動訓練)を実施します。

6. 訓練参加・協力者

四国DMAT、DMATロジスティクスチーム、厚生労働省DMAT事務局、院内訓練実施DMAT病院の職員、香川県庁の関係課、関係する防災・保健医療福祉団体 など

※DMAT参加者数 約300名(県外DMAT約150名+県内DMAT約150名)

7. その他

・一般の方は見学できません。

・県内災害拠点病院の訓練会場の取材を希望される場合は、訓練前日12月6日(金)12時までに、訓練会場の病院まで直接、取材申し込みをお願いします(県庁訓練・高齢者福祉施設訓練会場は事前申し込み不要です。)

・訓練当日、取材の際には、身分証又は腕章等をお示しの上、まずは各訓練会場の職員(又は警備員等)にお声掛けください。DMAT隊員は、訓練の時間中、途切れなく活動しています。インタビューをされる場合は、簡潔にすませるなど訓練進行の妨げにならないようにご配慮ください。

※DMAT(Disaster Medical Assistance Team)とは、医師、看護師、業務調整員(医師・看護師以外の医療職及び事務職員)で構成され、大規模災害や多数傷病者が発生した事故などの現場に、急性期(おおむね48時間以内)から活動できる機動性を持った、専門的な訓練を受けた医療チームのことです。